

5月～9月 茨城県内イベント登録会等報告

つくば保健所の片岡様には新型インフルエンザの対応で多忙の中、登録会に参加していただき有難うございました。（福間究）

5月11日（月）茨城県庁献血併行型登録会

ドナー登録者数： 6名
献 血 者 数：86名（受付100名）
参 加 者 水戸保健所：木所様 薬務課：原様 湯浅様
地区普及広報委員 山崎

午前中、献血者が40名近く来場されたのですが、ドナー登録者が無くこの登録会はもしかして登録者なし？と心配をしましたが午後に入り献血者も多く、ぼちぼちドナー登録される方がおられ結局6名の登録になりました。

献血者への声かけで5名の登録実施者がいました。

100名の献血者での6名のドナー登録数は今までの傾向から少ない結果ですが、思っていたより現役？ドナー登録者がいたことに驚きました。

残念だったのは骨髓バンクの事を聞きたい献血者に説明をしている中、骨髓バンクのドナー登録希望者が来ましたが現場には私一人しかいませんで待っていただくようお願いしたのですが帰ってしまいました。

対応が悪かったのかと反省をしています。（山崎揚久）

5月28日 日本メクトロン奥原工場献血併行登録会

ドナー登録者数 15名（受付16名）
献 血 者 数 43名（受付53名）
参 加 者 竜ヶ崎保健所 児玉様
財団地区普及広報委員 牛島

日本メクトロンの県内3工場の内、南茨城、鹿島は過去に登録会開催実績が有りますが、奥原工場は今回が初めての開催となりました。

当日は朝からあいにくの雨模様のため、献血受付場所を従来のバス脇にテントを設営する方式から近くの建物の中の休憩所を利用する方式に急遽変更しての受付となりました。

9時半の受付開始後まもなく、館内放送で献血と骨髓バンク登録受付を実施している旨の案内がありました。午前中は献血者・ドナー登録者ともに少なく、本日の登録者数は1ヶ台に終わるかもと思わせましたが、午後からは次第に献血者数も増え、ドナー登録者も終盤では私と児玉さんが二人とも同時に連続して受付・説明を行うことになるくらいに盛況となりました。

献血者が少ない時間帯では私がささやき作戦を担当しましたが、私たちが説明を実施中も労組の受付ご担当者や血液センター職員の方がドナー登録の呼びかけをしていただいたことが功を奏しました。また血液センターの献血告知ポスターにもドナー登録会が実施される旨が併記されていて誠にありがたく思いました。

当日は終日マスク着用で対応しましたが、幸いにも気温が低くあまり負担感はありませんでした。これが夏場の屋外などではとても耐えられないなと感じました。早く新型インフルエンザの流行が終息してくれることを望みます。（牛島英二）

気負わず、あせらず、できることから、楽しく！

5月～9月 茨城県内イベント登録会等報告

5月29日 筑波大学献血併行登録会

ドナー登録者数 30名（受付31名）
献血者数 75名（受付110名）
参加者 つくば保健所 片岡様
いばらきの会 伊井さん、山崎さん、福間明子さん
財団地区普及広報委員 福間

屋外での登録会でしたが、朝から雨、強風、寒さとあいにくの天気です。テントを押さえたり、飛ばされたパンフレットを集めたりと大変でした。

それでも午前中に10名の登録があり、午後は雨があがったことと授業が終わったことで20名もの登録がありました。

また、いばらきの会会員3名の方（葭原、藤岡、栗島）の説明員研修を実施しました。登録者が多かったことと、地区普及広報委員が3名いたので十分に研修を行うことが出来ました。

（福間究）

6月9日 ロックシティ守谷店献血併行登録会

ドナー登録者数 8名（受付31名）
献血者数 44名（受付65名）
参加者 竜ヶ崎保健所 児玉様、櫻井様
財団地区普及広報委員 牛島

最近新しくオープンした大型ショッピングモールでの初の開催となりました。会場はスーパーや専門店、飲食店、シネコンなどが入った複合型商業施設で、1階のセンターホール内に献血受付と登録受付を仮設しての登録会となりました。当日曇り空でまずまずの天候でしたが、平日のためか午前中は来店者も少なく会場付近の人通りもまばらで、献血・ドナー登録者ともに数は伸びませんでした。午後からは次第に人通りも増えて献血受付数も伸びましたが、ドナー登録者のほうは残念ながら1ヶ台に終わりました。昼休みに会場外の駐車場を見てみましたが、駐車台数は結構な台数がありました。会場は東西に長い建物の一方の端にあり、他方にはスーパーがあって来店者の多くはスーパー側に流れたため、会場側の人通りが少ないのかもしれませんが、次回開催時はスーパー側での呼びかけも実施したいと考えております。（牛島英二）

6月12日 ベイシア玉造店献血併行登録会

ドナー登録者数 14名
献血者数 48名（受付73名）
参加者 鉦田保健所 海老沢様
財団地区普及広報委員 山崎

毎年実施しております大型スーパーでの開催でした。会場は駐車場にテントを張って行い、梅雨の晴れ間に恵まれましたが予想より暑かったです。天気の良いせいか、来店者や献血者も程よく訪れ、献血やドナー登録者がほどほど伸びました。

血液センターさんの受付でのドナー登録呼びかけも大変助かりました。ありがとうございました。鉦田保健所管轄管内では一箇所での献血数が少なく献血併行型ドナー登録会の会場選択を毎年悩むのですがベイシア玉造店は来年も実施しようと思いましたが、年2回実施してもよい会場ではないでしょうか。（山崎揚久）

気負わず、あせらず、できることから、楽しく！

5月～9月 茨城県内イベント登録会等報告

6月12日 日本メクトロン南茨城工場献血併行型登録会

ドナー登録者数 8名
献血者数 60名(受付69名)
登録会参加者 つくば保健所：片岡様
いばらきの会 長尾さん、福間明子さん
財団地区普及広報委員 福間

日本メクトロン南茨城工場での登録会は労働組合様の協力で2年連続の開催となりました。昨年はドナー登録18名、献血61名でしたので、献血者は同数でもドナー登録は減りました。勧誘していても、「登録しています」と答える人が10人以上いましたので、献血するの毎年同じ人で、そのためドナー登録は減るとい現象です。この時期、新入社員が増えることはないでしょうから、もし、来年も登録会を開催してもドナー登録は数人にとどまるでしょう。(福間究)

6月15日 東海村役場献血併行型登録会

ドナー登録者数 29名(受付30名)
献血者数 68名(受付106名)
登録会参加者 ひたちなか保健所：佐藤様
いばらきの会 長尾さん、伊井陽子
財団地区普及広報委員 伊井

東海村役場での登録会は実に8年ぶりの開催でした。前回は会棟が会場だったため、訪れる人も少なかったように記憶していますが、今回は、本館ロビーが献血&登録会会場であったため、役場を訪れる方々の視界に必ず入る絶好の場所でした。

開始30分で5人ほどの方が登録に回ってくださり、午前中は12名の方に登録頂きました。バンク用のテーブルが受付共で1脚しか出せないスペースでしたので、2～3人同時に説明するときは、すぐ後ろの議会中継を見ることができるコーナーのソファを使って説明いたしました。村役場の献血担当の加藤さんや役場インフォメーションの方にも特に何も言われず、寛容さに感謝でした。また、献血受付のお二人も「今日は骨髓バンクもやっています。登録されますか？」とすべて(54歳まで)の方に聞いてくださったことも、42.6%という高い登録率につながったと思います。本当に感謝感謝です。

本当に受け付けの一言の重みが大切だと感じた一日でもありました。

東海ライオンズクラブの皆さんも、献血、骨髓バンクの声かけをしてくださいました。

最後になんとも言ってもありがたかったのは、保健所の佐藤さんが30名到達にあと一人というところで、ご自身が登録してくださったことです。

残念ながら、29人目の方が、問診直前で辞退されたため、結果として30名到達はならなかったですが、究極の切り札を切ってくださったことにこれまた感謝感謝です。

本当に今日は大変充実した一日を過ごさせて頂きました。本日参加された皆さま、大変お疲れ様でした。(伊井義人)

気負わず、あせらず、できることから、楽しく！

5月～9月 茨城県内イベント登録会等報告

6月19日 NOKクリューバー・ユニマテック献血併行登録会

ドナー登録者数 6名（受付 6名）
献 血 者 数 58名（受付71名）
参 加 者 日立保健所：菊池様、梶山様
いばらきの会 井手さん、瀧さん
地区普及広報委員 牛島

今回は一日に3ヶ所の会場を移動しながらそれぞれ登録会を開催するという、今年1月に続いて2回目の開催となりましたが、前回の経験もあり血液センターや保健所のご協力により、会場の設営撤収～移動ともに比較的スムーズに実施することが出来ました。結果として献血数は前回と大差ない数値ですが、登録者数は前回18名より大幅に減少しました。登録者数6名中会場の社員の方々の登録数は実質3名でしたが、北茨城市保健センターの献血ご担当者や、献血バスの採血担当看護師の方などのご登録があり、合計6名の結果となりました。

特に、献血バスの採血担当看護師の方のご登録は私自身では初のケースで、ご本人は献血受付の途中でバスから出てこられて申込書をバスに持ち戻られ、バスの中で申込書を記載後献血受付終了の間際に問診採血を受けられました。慌しい採血業務中の合間を縫ってのご登録に心から感謝いたします。（牛島英二）

6月30日 那珂核融合研究所献血併行型登録会

ドナー登録者数 2名（受付 2名）
献 血 者 数 36名（受付45名）
参 加 者 常陸大宮保健所：木村様
いばらきの会 井手さん、瀧さん
地区普及広報委員 細谷

この事業所は、今回で2回目の登録会ということになりました。今回の結果を見ていただいても分かるとおり可也厳しい登録会でした。登録者2名ですが、受付にお出でになった方もこの

お二人だけです。チラシに対する反応も悪く、チラシをお持ち帰りいただいたのはお渡しした半数ほどでした。献血者数も少なくともとてもさびしい雰囲気登録会になってしまいました。そんな中ご登録いただいた方々、本当にご協力ありがとうございました。（細谷栄一）

7月8日 三桜工業古河工場献血併行型登録会

ドナー登録者数 15名（受付15名）
献 血 者 数 73名（受付96名）
参 加 者 古河保健所 鈴木様
いばらきの会 山崎さん、葭原さん
地区普及広報委員 小田倉

こちらでの会場での登録会は一昨年に続き2回目となりました。工場と言う関係上中々仕事の関係で献血に来られなかったかたも多かったようでした。その中でも15名という数字は多かったのではないのでしょうか？中には女性がお一人、一昨年の時に血圧で登録できなかったのが今回また申し込みしたいと言う方もおられ嬉しく思いました。今回は無事登録が出来たようです。

気負わず、あせらず、できることから、楽しく！

5月～9月 茨城県内イベント登録会等報告

15名の中で平成生まれの方々の登録も数名おられ頼もしく思いました。
参加された皆様、暑い中大変ありがとうございました。（小田倉孝夫）

7月9日 日本メクトロン(株)鹿島工場献血併行型登録会

ドナー登録者数 32名
献 血 者 数 57名（受付72名）
参 加 者 潮来保健所 安澤様、井坂様
いばらきの会 葭原さん、伊井陽子さん
地区普及広報委員 伊井

日本メクトロン鹿島工場での登録会は本年2月6日の実施に続けての連続の登録会となりました。朝、メクトロンご担当の島田さんにご挨拶をしたところ、「前は15名でしたが、登録する方はしたでしょうから、今回は半分くらいかも知れませんね」とおっしゃいました。ところが、開始と同時にどんどん登録へ回ってくださり、30分程でその予想をクリアしてしまいました。また、献血を仕切っている労働組合の役員の方々（4～5人）も開始前に説明を受けたいと申し出があり、空いた時間帯に申込書を記入し、登録して頂きました。献血車は2台体制でしたが、こちらは予想に反して申し込みはあまり伸びず、午前中受付で20数名という状況だったようです。その中で午前14名の登録というのは、本当にありがたい限りです。

午後も順調にドナー登録へ回ってくださり、結果として合計32名の方に登録頂きました。最後には、用意した粗品が不足する事態になりましたが、ある意味、うれしい悲鳴でもありました。不足した方々につきましては、不公平があっては今後継続して登録会を実施する場合のネックになるかも知れない。ということで、後日お渡しすることといたしました。

説明ピーク時には、保健所のお二方も含めて、5名全員が説明対応することもありましたが、全体的には登録希望者を待たせることなく、スムーズな説明ができたと思っております。本日まで参加くださいました皆さま、本当にお疲れ様でした。特に葭原さん、連日のご活躍、ありがとうございました。（伊井義人）

7月25日 つつみ幼稚園夏祭りバルーン募金

恒例になっています、取手市つつみ幼稚園の夏祭りに昨日参加しました。いばらきの会ではペンシルバルーン募金とバンクのPRを行いました。今回は作成するバルーンをトンボに限定し、事前にある程度作っておきましたがそれでも忙しく2時間30分の間てご舞いでした。バルーンが初めての葭原さんは、指先から血がでてしまうほどの奮闘でした。火曜日がフルートの演奏会だそうですが大丈夫でしょうか。募金額は18,690円、つつみ幼稚園から3万円の寄付を頂きました。また、望月さんが加入されている取手市の高齢者クラブ「笑和会」有志の方から2,000円の寄付をいただきました。参加者 葭原さん、長尾さん、川井さん、和田さん、貫井さん、望月さん、福間 （福間究）

7月26日 いしおか七夕まつり献血併行型登録会

ドナー登録者数 15名（受付16名）
献 血 者 数 35名（受付44名）
参 加 者 土浦保健所：藤村様
いばらきの会 伊井さん、福間さん、葭原さん、和田さん、弓野さん、川井さん
地区普及広報委員 牛島（小田倉代理）

気負わず、あせらず、できることから、楽しく！

5月～9月 茨城県内イベント登録会等報告

前日までの曇りの予報に反して当日は朝から青空が広がり、午後からは改正となって絶好のおまつり日和となりました。また会場には朝から強い風が吹き渡り、七夕飾りが風に吹きそよいでお祭り気分を盛り上げていました。登録会場は献血テントの隣に主催者より準備していただいたテントを立て、受付と説明用テーブルを設置して10時過ぎより受付開始となりました。

午前中は人通りも少なく、献血・登録ともに数は全く伸びませんでした。午後からは次第に来場者も増えて献血受付も途切れることが無く、登録受付にも多くの方が訪れて予想以上の好成績を収める事が出来ました。

猛暑の中、炎天下で終日チラシ配布にがんばっていただいた皆さん、大変お疲れ様でした。

(牛島英二)

8月18日 ショイフル本田荒川沖店献血併行型登録会

ドナー登録者数 10名(受付10名)

献血者数 40名(受付54名)

参加者 土浦保健所 宮本様、藤村様

いばらきの会 福間さん、葭原さん、和田さん、長尾さん

地区普及広報委員 牛島

朝から真夏の暑い日差しが照りつける中、駐車場のアスファルト舗装の上にテントを設営しての厳しい環境下での登録会となりました。

幸いにもすぐ近くに水道のホースリールがあり、時々テント周辺に散水して暑さをしのぎましたが、日差しの強さとやや強い風の影響もあり、散水もすぐに蒸発してしまう状況でした。

平日ながら店舗には朝9時の開店以降かなり多くの来店者があり、駐車場も多くの車両が出入りしていましたが、来店者の年齢構成が登録可能年齢上限超えの方が多く、登録受付も苦戦を強いられました。それでも午前の受付で7名の登録者があり、午後も期待されましたが、結果として10名の登録者を得て終了となりました。

私は店舗正面入口付近で終日来店者への呼びかけとチラシ配布を行いました。午前中は日陰で店内からの冷房の風が外に流れ出す中での快適な環境でしたが、午後からは段々と日差しが照りつけるようになり、水分補給しながらの暑さとの戦いとなりました。来店者も暑さのためか、反応も鈍く献血の方も苦戦を強いられた結果となりました。

暑い中、参加された皆さん大変お疲れ様でした。(牛島英二)

8月30日 まつりつくば献血併行型登録会

ドナー登録者数 21名(受付24名)

献血者数 73名(受付88名)

参加者 つくば保健所 片岡様

いばらきの会 牛島さん、伊井さん、和田さん、長尾さん、小田倉さん

地区普及広報委員 福間

つくば献血ルームの登録会はいつも暑くて大変ですが、前日の快晴から急変し、朝から雨に強風という最悪の天気でした。

しかし、登録会を開催するころには雨もあがり順調な登録会でしたが、午後からは雨交じりとなりチラシ配布にも支障がでる始末でした。

天気の関係か祭り見物の人も例年より少ないなかで、21名の方に登録をしてもらえたのは上出来だったと判断しています。(福間究)

気負わず、あせらず、できることから、楽しく！

9月12日 骨髄バンク全国大会参加報告

9月12日に開催された骨髄バンク全国大会並びに地区普及広報委員研修会に参加してまいりました。午前中の研修会は、例のごとく財団の一方的な説明で、質問は最後に少しだけという状況で、相も変わらずこれまでと同じパターンでした。内容的にはほとんど末梢血幹細胞移植のことがメインのような感じでした。実施予定時期は23年1月を目標にしているそうです。

その他詳細は、後ほど資料をPDFにして送付（添付）いたします。午後の全国大会は、これまでとは趣向を変えた、音楽中心の素晴らしく感動するものでした。

特に、大阪桐蔭高校のブラスバンド百数十人の演奏と、元関取の大至さん（歌手へ転身）の歌は見事でした。

大至さんは相撲甚句の替え歌で骨髄バンクのことを歌い、その後、オペラも披露されました。歌を聴いて自然と涙が溢れてきたのは初めての経験かも知れません。（伊井義人）

会長の独り言



1) ビートルズCDリマスター盤発売

私が小学4年生の頃、当時中学生だった姉と共に、ビートルズの映画を市内の映画館に見に行ったことが鮮やかに蘇ってきた。

映画館の中では、スクリーンに写されたビートルズのメンバーたちに向かって館内の客席から黄色い声が飛び交っていたことを良く覚えている。

それ以来ビートルズファンを続けているが、今では聴くこともできなくなったLPレコード盤のほとんどをいまだに所有しておりなかなか捨てられない。

初期の頃のいくつかの楽曲は歌詞の意味も良くわからないまま語んじており、カラオケのレパートリーの一つとなっている。発売された9月9日の夕方から夜にかけてFMラジオやTVニュースでビートルズの曲が何曲か流されたがとても懐かしい思いで聴いた。

数年前、さいたま新都心のジョン・レノンミュージアムに息子と共に訪れた時の感激は今でも忘れられない。我々ビートルズ世代にとり、この度の再発売は誠に喜ばしく、心躍る出来事である。ビートルズよ、永遠なれ！

2) 良かった探し（その2）

悔しかったこと、腹立たしかったこと、辛かったこと、悲しかったこと、いやだったことは数多いけれど、楽しかったこと、嬉しかったこと、素晴らしかったこと、ほほえましかったことも数多い。辛かったことなどは早く忘れて嬉しかったことはいつまでも忘れずにいたい。

わがままな自己中心的な思いではあるが、人生を生き抜く知恵というものだ。

ある新聞に「失敗を次の成功へのステップにするための方法」という記事が掲載されていた。

その記事によれば、「失敗の対処法」として、以下の記載があった。

1. 失敗直後にやってはいけない3つの行動

- 1) 反省する
- 2) 自分を責める
- 3) 失敗を失敗として認めない

2. 失敗後に取りべき行動の3ステップ

- 1) 失敗したことを忘れる
- 2) 今、何ができるかを考える
- 3) 直ぐに行動を起こす

3. 反省（省察）する時の3ステップ

- 1) 事実を把握する
- 2) 進行の脈絡を考える
- 3) 理由を考える

気負わず、あせらず、できることから、楽しく！

以上を要約すれば、「反省は成功した後でやればいい。
とにかく行動を起こすことが先決」ということ、ご参考まで。
また、ある釣り雑誌に掲載されていた同様趣旨の文章もご紹介する。
「たとえ失敗しても、たかだか失投だと思えばいい。全てを失ったとしても、命までよこせとは
ならない。人生とは一度きりの大きなチャンス。カッコつけずに、つねに前向き、前のめりに生
きていけば良い。」アラ環世代の私にはなるほど、と何度もうなづいたものだ。(牛島英二)

編集後記

～『生命は』～ 吉野 弘

生命は
自分自身では完結できないようにつくりられているらしい
花もめしべとおしべが揃っているだけでは不十分で
虫や風が訪れてめしべとおしべを仲立ちする

生命は
その中に欠如を抱きそれを他者から満たしてもらうのだ
世界は多分他者の総和

しかし
互いに欠如を満たすなどとは
知りもせず
知らされもせず
ばらまかれている者同士
無関心でいられる間柄
ときにとましく思うことさえも許されている間柄
そのように世界がゆるやかに構成されているのは
なぜ？

花が咲いている
すぐ近くまで
虻の姿をした他者が光をまとって飛んできている

私も あるとき
誰かのための虻だったろう
あなたも あるとき
私のための風だったかもしれない

この詩は、吉野弘さんという詩人が書いた詩である。
自分では他人に対して何の役にも立っていないとか、他の人の事など何とも思わないような風潮
が見受けられる時代ですが、この詩のように人は知らないうちに誰かと繋がっていて、知らない
うちに何らかの影響を受けたり与えていたりするのかもしれない。

自分が参加する骨髓バンクのボランティア活動をする上でもこの詩を読んで改めて人に対して感
謝の気持ちは大切にしなければいけないと思うと共に自分も“誰かの虻”であったり“誰かの
風”でありたいと思います。そしてみなさんはこの詩から何を思い、何を感じれますか・・・

(編集担当)

気負わず、あせらず、できることから、楽しく！

骨髄バンクのボランティアを応援してください

骨髄バンクを支援するいばらきの会では、茨城県内で骨髄バンクの普及啓発をボランティアで行っています。活動資金は皆さまの善意の寄付によってまかなわれています。ボランティア活動への応援をお待ちしております。なお、ご面倒でもご寄付と会費の納入は郵便振替でお願いします。

郵便振替口座名義：00110-3-127575

加入者名義：骨髄バンクを支援するいばらきの会

事務局からのお知らせ

心のこもったご寄付をありがとうございました。(2009. 5. 21~9. 30)

山崎楊久様 6,000円

林 敬子様 10,000円

つつみ幼稚園様 30,000円

望月正憲(笑和会)様 2,000円

色川久美子様 1,119円

細谷栄一様 104,000円

ドナー登録は18歳から54歳までの健康な方ならどなたでも登録ができます。1人でも多くの皆様の御協力をお願いいたします。また、骨髄移植推進財団ホームページからも事前のお申し込みが可能となりました。ドナー登録についての詳しい説明もございますので是非ご覧ください。<http://www.jmdp.or.jp/index.html>

日本骨髄バンク骨髄提供希望者(ドナー)登録者数:343,923人(県内7,124人)

骨髄移植希望者(患者数):2,649人(海外1,264 県内24人)

**バンクを通じての移植例数:10,850例(海外188県内移植数199例、県内採取数219例)
(2009年08月末現在)**

(財)骨髄移植推進財団 ホームページ <http://www.jmdp.or.jp>

ドナー登録についてのご質問・お問い合わせは

気負わず、あせらず、できることから、楽しく！